

安井議員団長が代表質問で基本姿勢問う

3月予算議会

2/17～3/22

- 1 日本の平和やくらしの問題で暴走する安倍政権に対し、市民を守る立場から市長の所見を問う
- 2 県の新年度予算案が甲賀市に与える影響は
- 3 甲賀市の新年度予算を問う
- 4 「甲賀の国づくりプロジェクト」予算を問う



旧甲賀病院跡地

例えば、保健、福祉、医療、教育、防災など、市民がつどえる施設群を計画的に整備

2月26日代表質問に立った安井団長は、海外で戦争する「戦争法の廃止」など暴走する安倍政権、新年度予算など大きく4点質問。一昨年多くの署名を集めた旧甲賀病院の跡地について、中嶋市長は「多目的複合公共福祉機能を集約した施設に」と施政方針や代表質問に対し答弁しました。

Q 戦争法と廃止運動は 市長 戦後70年が経過したが、二度と過ちを犯してはいけないと固く誓い、多くの尊い犠牲の上に今の平和があることを留め置くことが大切である。2月26日は、80年前、昭和史をゆるがした2・26事件の勃発の日。日中戦争、日露戦争に進んだことは事実のこと、戦争は、理不尽であるとの思いは今も改めて感じている。また、反対の立場で今も運動されている方々がおられることも承知している。様々な意見を十分に議論し、集約することによって必要性が生まれ、国会においても国民のために今後も議論を尽くしていただきたい。

Q 旧甲賀病院跡地は 市長 旧甲賀病院跡地は、中心市街地にあり、大変有効な土地。平成28年度に旧甲賀病院ほか、利活用のため、庁舎周辺土地利用調査業務を実施し、福祉、医療、教育、防災など周辺の景観にも溶け込む多目的複合公共福祉機能を集約した、仮称「桜の杜」にふさわしい施設の整備が出来るよう、新年度より即刻、年次計画を立て検討を進める。合併特例債の適用を視野に入れ、平成28年度中にできる限りスピード感を持って、その方向性を示す。

一般質問 ぜひ傍聴を 10時開会

- 小西喜代次議員 3月7日(月)5番目
- 1 住民合意の幼保・小中学校再編計画に
 - 2 幼・保、小学校の統廃合が地域に与える影響を問う
 - 3 小中一貫校導入は十分な住民討議を
 - 4 国道307号隼人川・牛飼西信号間の凍結、事故時等の対応について
 - 5 土砂災害警戒区域への対策について
 - 6 信楽小学校体育館建設当時の施工不良工事について

今後の会期日程

- 3/7 (月) 一般質問 小西議員
- 3/8 (火)・9 (水)・10 (木)・14 (月) 予算特別委員会 (安井・小西議員)
- 3/16 (水) 各常任委員会
- 3/22 (木) 本会議 (委員長報告・質疑採決・討論・採決)

意見書

- 議案提案権活かして意見書案提出 (安井直明) ◆安全保障関連法の廃止を求める ◆国の制度として乳幼児医療費無料化制度の実現を求める (山岡光広) ◆消費税率10%への引上げ中止を求める ◆高浜原発3号機・4号機の再稼働中止を求める (小西喜代次) ◆辺野古新基地建設工事の即時中止・断念、地方自治の尊重・堅持を求める ◆TPPからの撤退を求める

請願

○ 治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟滋賀県本部・会長川端俊英さんから提出された「治安維持法犠牲者国家賠償法(仮称)」の制定を求める請願書は日本共産党議員が紹介議員に。(請願は3月16日の山岡議員所属の総務常任委員会に付託)

日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2016年3月6日 NO168



安井 直明
土山町前野 541
Tel 67-0147
Fax 67-1660



山岡 光広
甲南町森尻 16
Tel 86-2985
Fax 86-0415



小西喜代次
信楽町勅旨 456
Tel 83-0765
Fax 83-0765